

うらほろ 社協だより

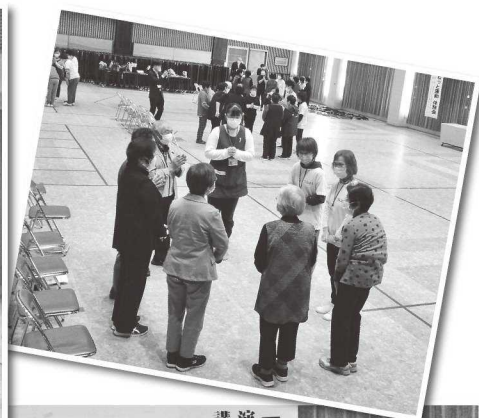
第193号

令和5年1月

〈発行〉

社会福祉法人

浦幌町社会福祉協議会



楽しみながら健康に♪



住民主体の通いの場で楽しく介護予防講演会・体験会

謹賀新年



浦幌町社会福祉協議会

会長 村瀬 昭

副会長 松原 賀子

副会長 齋藤 弘史

理事 小林 政幸

理事 岸田 睦夫

理事 山田 孝道

理事 鳴海 次子

理事 松川 則孝

理事 野々村 壽子

理事 佐藤 芳雄

理事 亀山 昇

理事 菅原 敏

理事 山本 輝男

監事 齊藤 利幸

監事 経堂 岩夫

監事 橋本 政明

事務局 岡田 加子
他職員 一同

穏やかな年でありますことと町民（会員）皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます

—— この社協だよりは、共同募金（助成金）の一部が使われております ——

「地域共生社会」の推進を目指して

浦幌町社会福祉協議会 会長 村瀬 政 昭



新年明けましておめでとうございます。

町民(会員)皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことに謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、当協議会事業の推進並びに「赤い羽根共同募金運動」に対して深いご理解と多大なるご支援を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は浦幌町の基幹産業であります第一次産業におきましては、漁業では秋サケ漁は前年を上回るものの依然として低水準が続いております。また、農業関係ではおおむね平年作を維持できた年となりました。新型コロナウイルス感染症も三年が経ちますが、今だ終息が見えず私たちの生活に大きな影響を与えており、行動制限等の解除などで回復基調が見え始めたところであります。当協議会においても皆様の健康と安全が何よりも大事であり、イベントの再開や縮小をしながら実施させていただきました。皆様方におかれましては感染拡大防止に向けて、基本的な感染防止行動の実践等をしていただき

たいと存じます。

さて、本年十一月に隔年で開催しています第二十三回浦幌町社会福祉大会・ふれあい広場を保健福祉センターで予定しております。コロナ感染対策等を取りながら実施したいと考えております。地域の少子高齢化による生活課題の複雑化と共に、福祉サービスへの需要は高まり、福祉の担い手への負担は増え続け、担い手の確保もままならない状況が続いております。

このような厳しい時代において、地域社会で安心・安全に暮らせるために、住民等が参画して地域を共に創っていく「地域共生社会」を推進し、新しい支え合いの仕組みを一丸となって創造していくことが必要とされています。これらの現状を踏まえて、社協の「協議体」としての特性を発揮し、行政をはじめ地域の福祉団体等との協働による公益的な取り組みを推進し、地域住民の生活課題解決に向けた体制づくりと多様な福祉ニーズに対応する事業の展開を図って参りたいと思います。

本年も、町民(会員)皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

北海道社会貢献賞受賞

長年、社協の役員を務めていただいている三名(村瀬会長・松原副会長・鳴海理事)が社会福祉事業団体関係者としての功績が認められ、北海道社会貢献賞を受賞いたしました。

また、日頃より社協事業を始め、ボランティア活動など幅広く活躍されている二団体(浦幌ボランティアいちげの会・吉野ラポールの会)も地域活動推進功労者として受賞されました。おめでとうございます。

北海道社会貢献賞 伝達式



地域活動推進功労者

浦幌町社会福祉協議会民児専門委員

左記の通り民児専門委員を委嘱しました。地域に詳しい民生委員に社協と地域をつなぐため、民児専門委員を委嘱しています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

名前	担当区	名前	担当区
久保 光 広	川上、栄穂、貴老路	平 船 正 夫	緑町
高 田 哲 雄	恩根内、川流布、宝生、合流	増 子 礼 子	新桜町、幸町
田 野 裕 二	相川、富川、美園、活平	影 山 繁 子	東山町
橋 本 芳 弘	留真瀬多来、円山、常室、常豊	杉 本 信 子	寿町
元 木 一 彦	幾千世、稲穂、平和、帯富	工 藤 り 多 子	住吉町1区、南町2区
野 村 節 子	吉野1・2・3区	山 岸 嘉 平	住吉町2区
斉 藤 貴美子	万年、共栄	松 下 あや子	光南
村 岡 秀 樹	統太、生剛、養老、朝日、愛牛	坂 口 慶 二	北町1・2区
小山内 恵利子	豊北、十勝太、静内	岩 崎 雄	北町3区
菅 原 公 一	上厚内、厚内1・3・5区、直別	吉 田 孝 子	北栄1・2区
古 畑 和 恵	厚内2・4区	熊 谷 晃 明	末広町、宝町1区、宝町区
五十嵐 信 博	本町、栄町1・2区	齊 藤 教 子	南町1区

任期：令和4年12月1日～令和7年11月30日



老人クラブ連合会
幹部研修交流会
～相続不動産の処分と利活用～



手をつなぐ親の会 交流会



～落語&
リズム体操～

身体障害者福祉協会
浦幌町分会
会員研修交流会



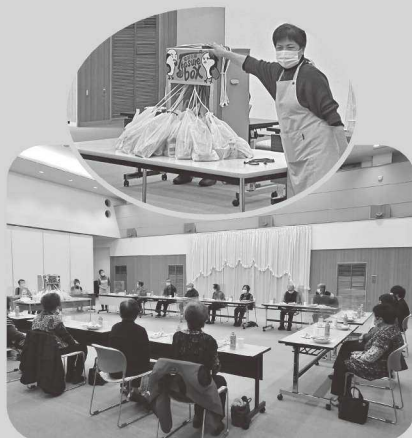
団体・ボランティアギャラリー



南浦幌地区
給食サービス
～クリスマス会～



商工会女性部秋のお食事会



市街地区
給食サービス



浦幌町地域自立支援協議会

チャレンジ体験会

浦幌小学校

11月15日、3年生を対象に身障分会阿部礼子氏による講話と車椅子の操作・乗車体験をしました。



◀車イス体験会

阿部氏の講話▽



上浦幌中学校

12月19日、全校生徒を対象に町内福祉施設にお勤めの五十嵐友子氏による講話と高齢者疑似体験・ふまねつとの体験を行いました。



△五十嵐氏の講話

高齢者疑似体験▷

浦幌町手をつなぐ親の会 講演会



令和四年十一月五日に浦幌町教育文化センターにて講演会を行いました。
講師に芽室町教育推進課課長補佐の清末有二氏をお迎えして、芽室町が実践する発達支援システムについて発足したときの事や現在の活動内容等、詳しくご講演頂きました。

生活支援コーディネーター見聞録

今回は『うらほろふまねっとの会』の皆さんと協働で行った2つの事業をご紹介します。



▲5つのネットで一齐にふまねっと運動



▲体験会ではふまねっとサポーターが活躍

また、体験会では約四十名が北澤氏の掛け声で一齐にふまねっと運動を行いました。難しいステップに苦闘しながらも、会場内には終始笑い声が響いていました。

この講演は『うらほろふまねっとの会』の創立十周年を記念して開催され、『ふまねっとサポーター』と呼ばれる指導者会員が一般参加者をサポートするなど、会員の皆さんが随所で躍動していました。活動十年の節目を迎えたふまねっとの会の今後の活躍に注目です。

過日、中央公民館に釧路教育大学元教授で『ふまねっと運動』の考案者である北澤一利氏を講師に迎え、標記の講演会を開催しました。講演には六十名を超える方々が参加し、ふまねっと運動の活動を通して、住民が主体となって健康づくりとまちづくりをする方法を学びました。



▲講師の北澤一利氏

うらほろふまねっとの会創立十周年記念
『住民主体の通いの場で楽しく
介護予防』講演会・体験会

上浦幌地区ふまねっとサロン



▲ふまねっと運動で体と頭の運動



▲お手玉的当てゲーム 白熱します！

十月より毎月一回、上浦幌公民館のいきがい活動室を利用して、健康維持に効果的な『ふまねっと運動』と『サロン活動』を組み合わせた『上浦幌地区ふまねっとサロン』を開催しており、ふまねっと運動のほか、ゲームや脳トレ、おやつを食べながら雑談するなど楽しく過ごしています。

家に籠りがちなこの季節、サロンに参加して健康を維持しませんか。皆さんの参加をお待ちしております。

上浦幌地区（於 上浦幌公民館） ふまねっとサロン開催日

- ・ 2月21日（火）
- ・ 3月28日（火）

（10:00～11:30、参加料100円）

浦幌町の高齢化率

（R4年12月1日現在）（内は前年増減）

総人口	4,326人（-97）
総世帯数	2,213世帯（-5）
高齢者人口 （65歳以上）	1,855人（-42）
高齢化率	42.8%（-0.1）

コーデ君より一言

ふまねっと運動は体だけでなく頭も使う「脳トレ」の効果もあります。そのため、お手伝いをして頂いているふまねっと会員の皆さんはいつもハツラツとしています！



社会福祉事業資金として 善意の寄付

(令和4年10月1日～令和4年12月31日)

常日頃、地域福祉の推進に深いご理解を賜り温かいご支援とご協力をいただいておりますことに心より厚くお礼申し上げます。
この度、次の方々より社会福祉事業資金として多額の寄付並びに物品等をお寄せいただきました。このご厚志に対し感謝をいたすと共に紙上をもってお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

◎万年坂下禮子様



12月の市街地区
給食サービス利用者さんへ
手編み靴下カバーを
プレゼント

◎宝生大西直子様

御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎富川佐藤啓二様

御母堂様のご逝去に際し 50,000円

◎栄町太田一男様

誕生日ありがとう運動本部へ 使用済み切手多数

◎活平東等利光様

御母堂様のご逝去に際し 50,000円

◎幸町大本亜樹子様

御尊父様のご逝去に際し 50,000円

◎相川上出フミイ様

御主人様のご逝去に際し 100,000円
在宅福祉事業に 紙パンツ多数

◎相川小川守雄様

御尊父様のご逝去に際し 100,000円
在宅福祉事業に 紙パンツ・パッド多数

◎養老村岡秀樹様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎南町志谷博資様

社会福祉事業資金に 50,000円
切手シート1枚

◎愛牛長濱義昭様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎常豊藤川好文様

御尊父様のご逝去に際し 50,000円

◎厚内広尾律子様

御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎緑町川崎擴様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎宝町道川友子様

誕生日ありがとう運動本部へ 使用済み切手多数

◎住吉町後藤祥子様

御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎南町真壁和三様

誕生日ありがとう運動本部へ 使用済み切手多数

◎浦幌ライオンズクラブ様



歳末義援金を
社会福祉事業資金に

50,000円

♡♡ プルタブをご寄付いただきありがとうございます ♡♡



宝町	後藤時子様	5.3kg	十勝太	八木貴美子様	3.3kg
寿町	高澤昭一様	0.6kg	南町	真壁和三様	2.8kg
宝町	羽柴隆様	1.5kg	上浦幌	公民館様	0.6kg
米澤喜八郎様他、ご協力頂いた方々		0.3kg	匿名でご協力いただいた方々		11.3kg

プルタブ回収運動についてお知らせ

日頃よりプルタブ回収運動にご協力いただきありがとうございます。
町民皆様のご協力により現在875kgが集まりました。
集まったプルタブは子供用介助ブレーキ付車椅子への交換を予定しており、
1100kgを目標にしております。交換した車椅子は町民の皆様のために活用
させて頂く予定です。
回収運動は今後も継続しますのでご協力お願い致します。

